

Canon

insPIC

CV-223
ユーザーガイド



リチウムイオン充電電池のリサイクルにご協力ください。



Li-ion 00




目次

ご使用前によくお読みください	3
安全にお使いいただくために	3
本製品の概要	8
内容物を確認する.....	8
各部の名称.....	9
ご使用前の設定	10
充電する.....	10
フォトペーパーをセットする.....	11
撮影した写真を保存するには.....	14
microSD カード（別売り）をセットする.....	15
本体の操作	16
電源のオン・オフ.....	16
撮影とプリント.....	17
フィルター・白フチの設定方法.....	18
状態表示ランプ.....	20
こんなときは.....	22
仕様	23
商標・ライセンスについて	26
製品を廃棄するときは	28

※目次の各タイトルをクリックするとそのページに移動します。

※ページ上部のアイコンをクリックすると移動できます。

 : トップページに移動します。

 : 一つ前の表示に戻ります。



ご使用前によくお読みください

- ・ ご使用の前に必ず本書および本書の「安全にお使いいただくために」をお読みください。
- ・ 内容をご理解の上正しくご使用ください。
- ・ お読みになったあとも本書を大切に保管し必要に応じてご活用ください。

安全にお使いいただくために

- ・ 本製品および付属品は、撮影及び印刷以外の用途に使用しないでください。



警告

この事項に反した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

- ◎ 思わぬ大事故や大怪我のもとになることがあります。
 - ・ 小さなお子様や幼児の手が届かないように管理、使用してください。誤って本製品を口に入れないようご注意ください。
 - ・ microSDカードを本機に挿入したり取り出す時はカード差込み口を顔に向けたりして、飛び出してきたカードでケガをしないよう注意してください。また小さなお子様が飲み込まないよう取り扱いに注意してください。
- ◎ 窒息することがあります。
 - ・ USBケーブルやストラップをご使用の際は、お子様や幼児が誤って首に巻き付けないようご注意ください。
- ◎ 感電、破裂や火災の原因となることがあります。
 - ・ 強い衝撃を与えないでください。
 - ・ 破損したときは内部に触れないでください。
 - ・ 煙が出ている、異臭がするなどの異常が発生したときは使わないでください。
 - ・ 有機溶剤(シンナー、ベンジン)で手入れをしないでください。
 - ・ 可燃性ガスを含んだ空気中の近くで本製品を使用しないでください。



- 廃棄するとき以外は絶対に分解したり改造しないでください。
- ◎ 視力障害や目をいためる原因となることがあります。
 - ファインダーを通して強い光源(晴天時の太陽や人工的な強い光源)を見ないでください。
 - LEDフラッシュを目に近づけないでください。目の近くで発光すると目を傷める恐れがあります。
- ◎ 皮膚障害を起こしたり、失明するおそれがあります。
 - 内蔵電池は絶対に分解したり改造をしないでください。万一、充電機からもれた液が皮膚や衣服に付着した場合はきれいな水で洗い流し、眼に入ったときにはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。本製品に付着した場合は、液にふれないように十分に気をつけてふき取ってください。
- ◎ 破裂や火災の原因となることがあります。
 - 電池は絶対に分解しないでください。電池を分解すると、液もれ、爆発、損傷、けがなどを引き起こすおそれがあります。
 - 絶対に電池を高温や直接熱にさらしたり焼却廃棄しないでください。
- 使用が禁止されている場所では電源を切るなどの指示に従ってください。本機が発生する電磁波により、計器や機器に影響を与える恐れがあります。特に飛行機や医療機関など、電子機器の使用が制限されている場所では十分注意してください。




注意

取り扱いを誤った場合、人が傷害を負う、または製品故障以外の物的損害の発生の可能性があることを示します。

- ◎ 感電、破裂や火災の原因となることがあります。
 - めれた手で本製品にさわらないでください。
 - めれた手でUSBケーブルを抜き差ししないでください。
 - 充電には、付属の専用USBケーブル以外は使用しないでください。
 - USBケーブルを接続したままの本体の移動や、USBケーブルを引っかいたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。USBケーブルが傷み、火災、感電の原因となることがあります。
- ◎ 怪我をするおそれがあるため取り扱いにご注意ください。
 - 本製品にはとがった部分があります(用紙カバー裏)。
- ◎ 熱がこもり変形して火災の原因となることがあります。
 - 使用中に本体を布などでおおったりしないでください。
- ◎ 発熱しやけどするおそれがあります。
 - 電池や製品がふくらんでいる場合は本機を使用しないでください。
- この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B
- 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理をするようお願いいたします。詳しくは各自治体にお問い合わせください。



 重要	守っていただくべき重要な説明や情報が示されています。
--	----------------------------

◎日頃の取り扱いについて

- 本製品を水(水滴や水はね)がかかるおそれのある場所や花びらなどのそばに置かないでください。
- 閉めきった自動車の中や、高温の場所、湿気のある場所、海岸などに長時間放置しないでください。
- 直射日光が当たる場所で使用したり、このような場所に保管しないでください。また、温度変化が激しい場所、湿度が高い場所、ちりやほこりが多い場所も避けてください。
- カメラレンズにゴミがついているときは、市販のブロアーを使用して吹き飛ばしてください。
- 防虫剤を置いたたんすなどへの収納は避けてください。
- 極端に温度が高い、低い場所ではプリントできない場合があります。このようなときは、温度15～32℃の場所で再度プリントをお試しください。
- 本体の充電は温度15～32℃の場所で行ってください。
- 温度15～32℃、湿度40～55%の環境下でのご使用をおすすめします。
- USBケーブルの上に重いものを乗せないでください。
- USBケーブルを火気や熱源に近付けないでください。
- 充電完了後はUSBケーブルつけたままにせず取り外してください。
- 使わないときは、ちりやほこりなどの異物が入らないよう、用紙カバーを閉じておいてください。
- フォトペーパーは無理に引きだそうとしないでください。
- ペーパー排出口の前に物を置かないでください。
- ペーパー排出口にコイン、クリップや切手などの小さい物を入れないでください。
- 印刷画質に影響するおそれがあるため、プリント中に用紙カバーを開けないでください。



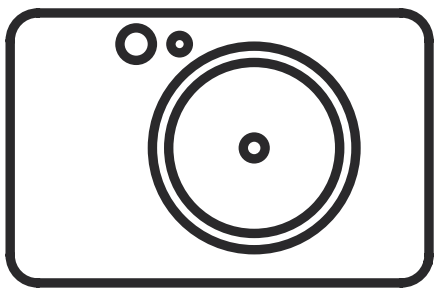
- 本体に振動を加えたり振ったりすると印刷画質に影響するおそれがあります。
- 冷却モードについて
本体は使用中に熱くなることがありますが、一定の温度以上になると自動的に冷却モードに入ります。冷却モードでは状態表示ランプが青く点滅し、この間ご使用になれません。使用できる温度まで冷却されると点滅が止まります。
- 使用中に反応がない、紙詰まり、その他のエラーが起きたときは電源ボタンで電源オフ、オンして(再起動)、回復するか確認してください。再起動しても回復しない場合はリセットボタンを先の細いもので押してください。本体がリセットされます。その後電源ボタンを長押しし電源オンすると使用できます。
- 本製品を使用して記録または印刷した画像は、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興業、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 万が一、カメラやmicroSDカードなどの不具合により、画像の記録やパソコンへの取り込みができなかったときの記録内容の保証については、弊社ではその責任を負いかねますので、ご了承ください。
- microSDカードの破損や本機の故障を防ぐためにカードの向き(表裏、前後)を確認の上正しくカード差込み口に挿入してください。
- microSDカードの端子部分に指や金属が触れないようにしてください。またゴミや水などを付着させないでください。端子部分に汚れが付着すると、接触不良の原因になります。
- パソコンからmicroSDカードにコピーしたデータは、誤操作、microSDカードの紛失、本機の故障などにより失われることがあります。それらのデータは必ずバックアップとしてパソコンに保存してご使用ください。
- 本製品を長期間使用しない場合は、内蔵のリチウムイオン充電電池を正常に維持するため、半年に一回フル充電することをお勧めします。

本製品の概要

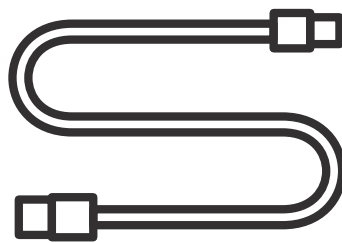
※本製品で撮影するには、本体にフォトペーパーまたはmicroSDカード(別売り)がセットされている必要があります。

内容物を確認する

ご使用前に、次の内容がすべて揃っているかご確認ください。



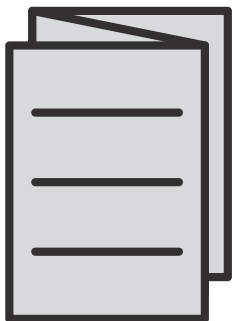
CV-223本体



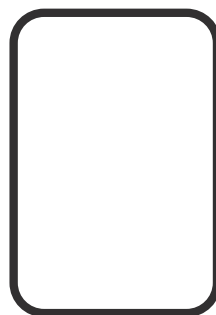
USBケーブル
(充電及びデータ転送用)



リスト
ストラップ



クイックガイド
(本書)



保証書
購入時のレシート等と
一緒に大切に保管して
ください。



キヤノン用 ZINK[®] フォトペーパーパック x 5セット
1セットにつき、
キヤノン用 ZINK[®] フォトペーパー 10枚と
キヤノン用 ZINK[®] スマートシート 1枚入り
(以下本書ではそれぞれ「フォトペーパー」、「スマー
トシート」と呼びます)

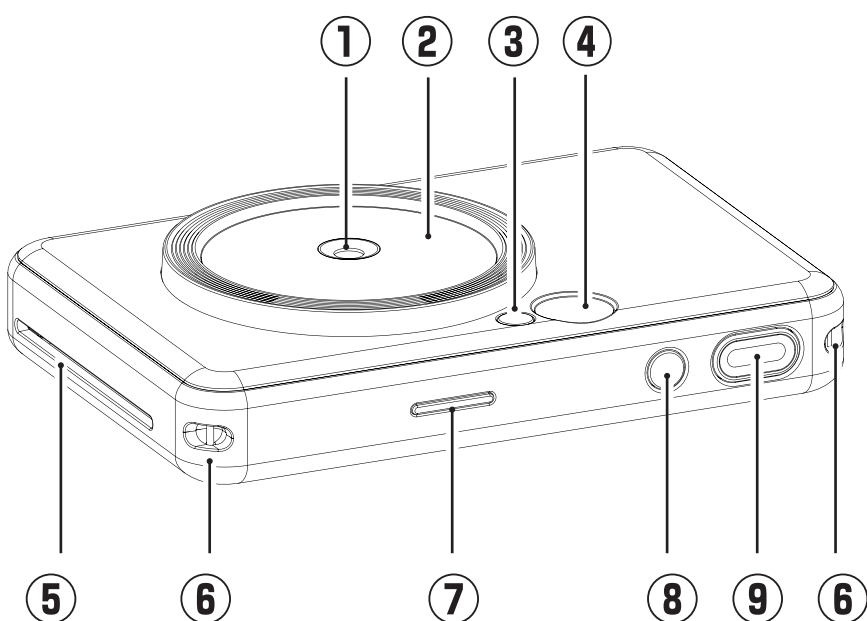


◆キヤノン用 ZINK® フォトペーパーについて◆

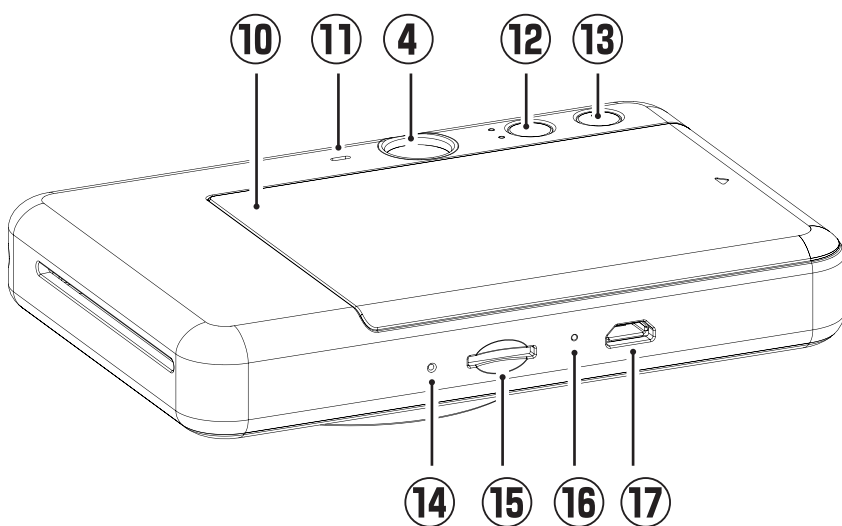
フォトペーパーは、キヤノン用 ZINK® フォトペーパーをご使用ください。キヤノン用 ZINK® フォトペーパーは、本製品をご購入いただいた販売店、キヤノンオンラインショップにてご購入いただけます。

各部の名称

※本製品には液晶モニターは搭載されておられません。



- ①カメラレンズ
- ②自撮り用ミラー
- ③LEDフラッシュ
- ④ファインダー
- ⑤ペーパー排出口
- ⑥ストラップ取り付け口
- ⑦状態表示ランプ
状態表示については20ページを参照してください。
- ⑧電源ボタン
- ⑨シャッターボタン

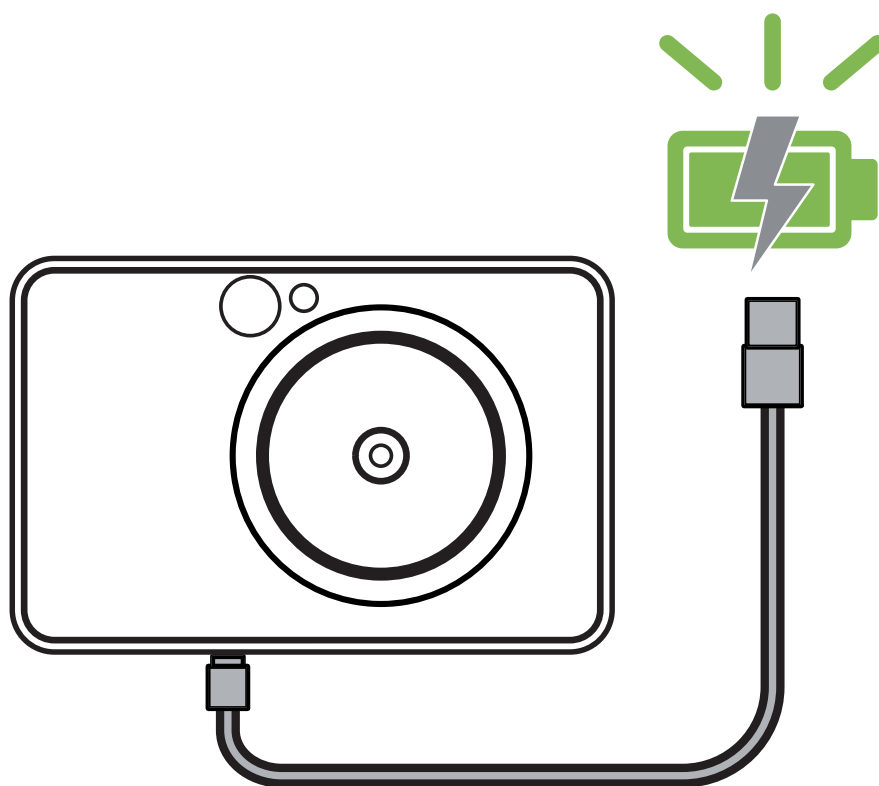


- ⑩用紙カバー
- ⑪スピーカー
- ⑫フィルターボタン
- ⑬フチボタン
- ⑭リセットボタン
リセットするにはピンなどで押してください。
- ⑮microSDカード差込み口
(最大容量256GB)
- ⑯充電ランプ
- ⑰USB端子



ご使用前の設定

充電する

ご使用前には、付属のUSBケーブルを使用してパソコンや市販のUSB充電器に接続し、充電ランプが緑になるまで電池を充電してください。



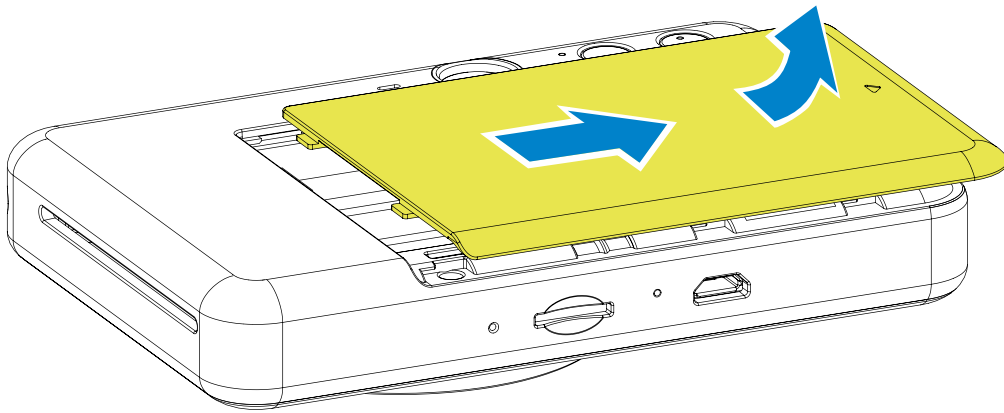
充電ランプ

充電中		赤
充電完了		緑



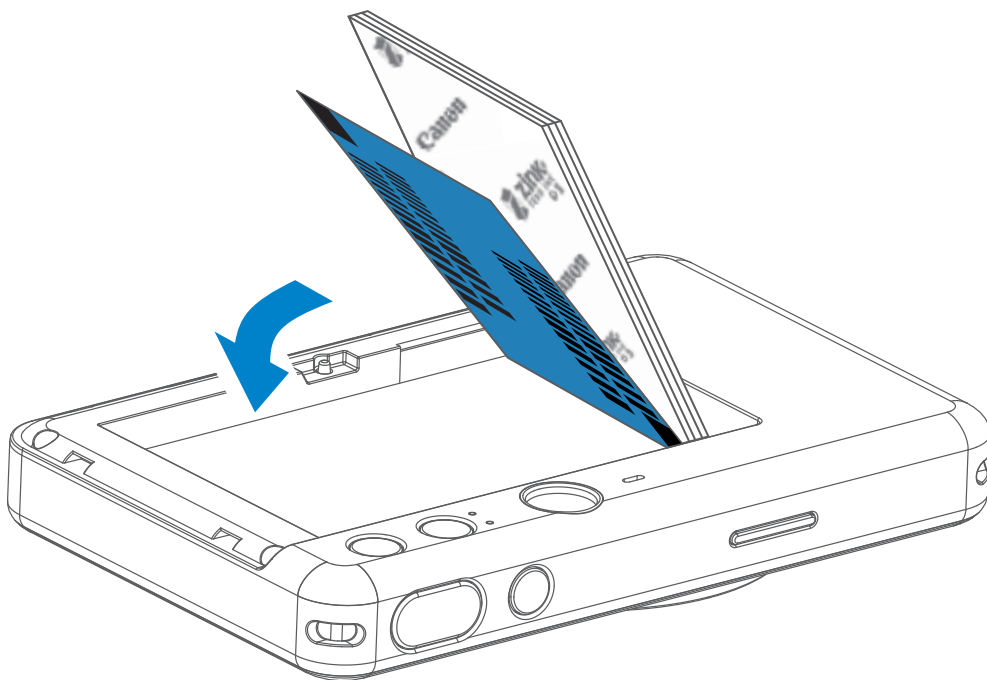
フォトペーパーをセットする

- ① 用紙カバーを矢印の方向にスライドし取り外します。

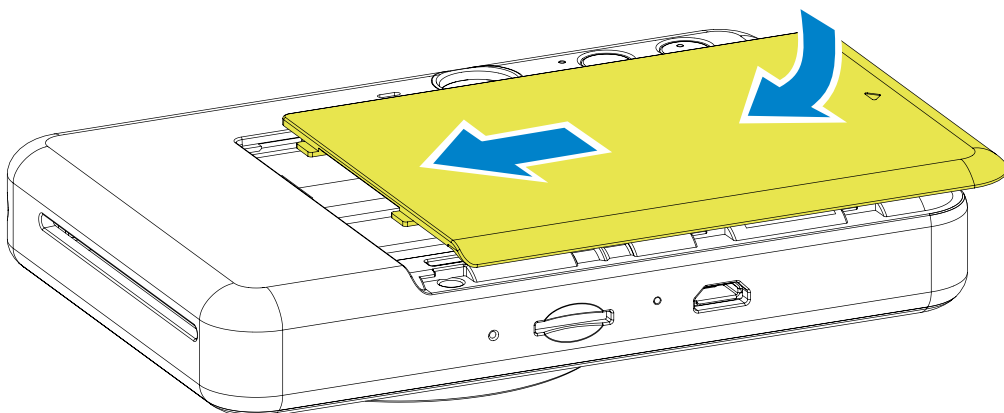


- ② キヤノン用 ZINK® フォトペーパーパックを開封します。フォトペーパーパックの中に、フォトペーパー 10枚とスマートシート(青色の紙)1枚があることを確認してください。まずペーパートレイにスマートシートを置き、その上にフォトペーパーを置きます。

※スマートシートのバーコード面、およびフォトペーパーのロゴ面を下に向けて置いてください。



- ③ 用紙カバーを元に戻します。カチッと音がするまで用紙カバーをスライドさせます。



※一度にセットできるフォトペーパーは最大10枚です。



フォトペーパー使用上のご注意

- 一度にセットできるフォトペーパーは、フォトペーパー10枚とスマートシート1枚のみです。ペーパーを入れすぎると紙詰まりや誤動作が発生するおそれがあります。
- 最適な印刷結果が得られるよう、キヤノン用ZINK[®]フォトペーパーをご使用ください。
※追加のフォトペーパーは本製品をご購入いただいた販売店、キヤノンオンラインショップからもご購入いただけます。
- 紙づまりが発生した場合は、プリンターの電源を切り、再度入れてください。自動的に紙詰まりが解消されます。フォトペーパーを無理に引き出そうとしないでください。
- プリント中にフォトペーパーを引っ張らないでください。
- フォトペーパーは、傷をつけたり曲げないように慎重に取り扱ってください。
- フォトペーパーを入れるときに汚さないよう注意してください。フォトペーパーに汚れや傷があるとペーパーやプリントの不具合が発生するおそれがあります。
- プリンターの準備ができるまでは新しいペーパーパックを開封しないでください。
- フォトペーパーを直射日光にさらしたり、湿気の多い場所に置かないでください。
- 写真の画質に影響するおそれがあるため、ペーパーパックに記載の推奨保管温度、湿度外の場所にフォトペーパーを放置しないでください。
- 色落ち、色移りや変色することがありますので、プリントしたフォトペーパーの印刷面に次のようなことをするのはおやめください。
 - 汗や水など、濡れたものと接触させる。
 - 濡れたものと接触させたまま放置する。
 - 強い力でこする。
 - 強い粘着テープなどを貼る。
 - アルコールなどの揮発性溶剤をつける。
- プリントしたフォトペーパーを長持ちさせるために、なるべく直射日光を避け、湿度50%以下、温度40℃以下の場所で保管してください。



- アルバムやケースなどに入れて保管したとき、アルバムやケースの材質(例:PVC)が写真の画質に影響する場合があります。
※保存状態や時間の経過によって印刷面が変色することがありますが、この点については補償いたしかねます。
- プリントされた写真と、microSDカードに保存される撮影データの色味は異なる場合があります。これは、ZINK[®] フォトペーパーのカラープリントと、PC等の液晶画面表示で、色表現が異なるためです。

スマートシートについて

- フォトペーパーパックにはフォトペーパー10枚と青いスマートシート1枚が入っています。
- 最適な画質のために、フォトペーパーとスマートシートは、同じフォトペーパーパックに入っているものをご使用ください。スマートシートは個々のペーパーパックごとに、印刷画質が最適になるよう調整されています。
- スマートシートは、同じペーパーパック内のフォトペーパー10枚を全て使いきるまで捨てないでください。スマートシートは、同じパック内のフォトペーパーの印刷画質が低下したときなどにお使いください。(スマートシートのバーコード面を下に向けて、残っているフォトペーパーの下に入れてください)。
- 別のフォトペーパーパックのスマートシートを使用すると印刷画質が低下するおそれがあります。
- スマートシートは1枚目のプリントが行われる前に自動的に排出されます。プリンター内部をクリーニングし、ペーパーパック(10枚)に合わせて印刷画質を最適化します。



撮影した写真を保存するには

撮影した写真を保存したい場合は本体にmicroSDカード(別売り)をセットしてください。次のmicroSDカードをご使用ください。(最大容量256GBまで)

- microSD メモリーカード ※1 ※2
- microSDHC メモリーカード ※1 ※2
- microSDXC メモリーカード ※1 ※2

※1: SD規格に準拠したカードです。カードによっては正しく動作しないことがあります。

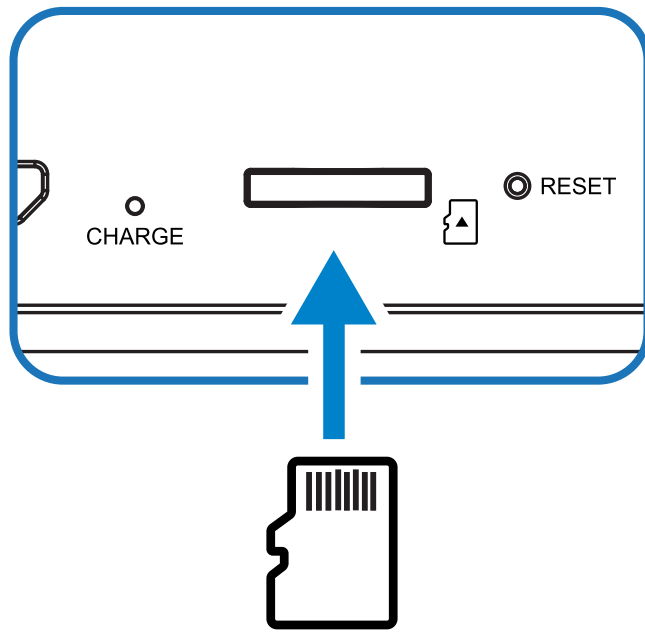
※2: UHS-I メモリーカードも使えます。

microSDカード内の写真について

- ※ microSDカード内の写真を閲覧したり取り込んだりするには、USBケーブルを使用し本体とパソコンを接続、もしくはmicroSDカードリーダー(別売り)を使用してください。
- ※ 本体にmicroSDカードをセットしている場合、撮影した写真はカード内に保存されますが、本体を操作してカード内の写真を確認したりプリントすることは出来ません。



microSDカード(別売り)をセットする




microSDカードを、カチッと固定されるまで本体底面の差込み口に押し込んでください。

- ※ microSDカードを取り出す際は、軽く押し込むとカチッと固定が解除されるので、その後まっすぐに引き抜いてください。
- ※ 本体にセットされているmicroSDカードの読み取りまたは書き出しエラーが起こると状態表示ランプが紅紫に点滅します。この場合はmicroSDカードを取り出してから本体を再起動しmicroSDカードを再セットしてください。

本体の操作

電源のオン・オフ

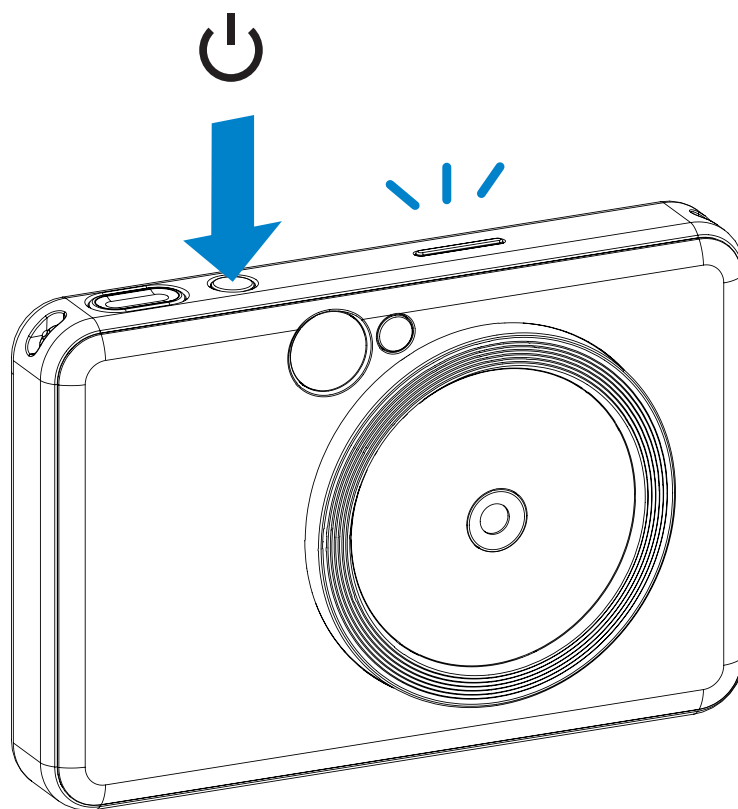
フォトペーパーを入れてから状態表示ランプが点灯するまで電源ボタン[]を長押しし電源を入れます。

状態表示ランプが白く点灯したら使用できます。

もう一度電源ボタン[]を長押しすると電源がオフになります。

※ オートパワーオフ機能(節電機能)

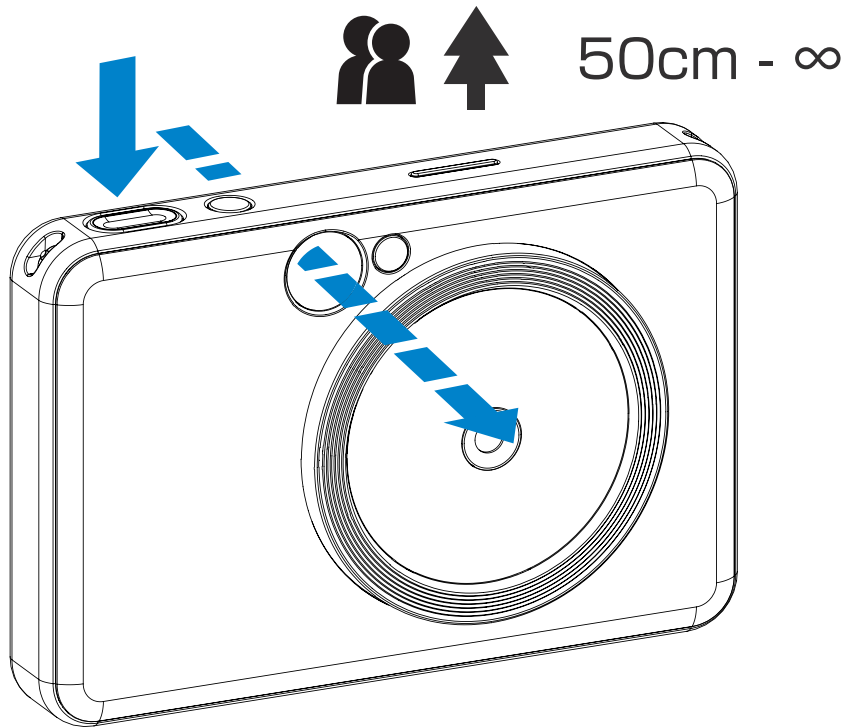
電池の消耗を防ぐため、本機は約5分間操作を行わないと自動的に電源が切れます。電源ボタンを押すと再び電源が入ります。





撮影とプリント

- ① シャッターボタン[○]を押して撮影します。
※ 撮影可能距離はレンズからの距離が50cm以上です。
※ 暗いところで写真を撮ると自動的にLEDフラッシュが光ります。



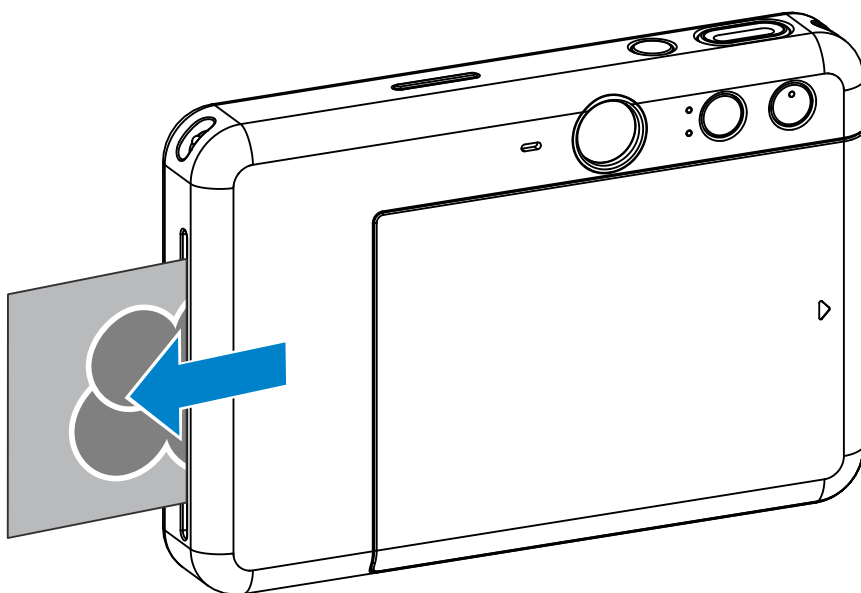
- ② 本体に用紙がセットされているときに撮影すると自動的にプリントが始まります。
連続して撮影してもプリントできますが、撮影枚数によって印刷待ちになることがあります。

※ 印刷待ち可能な最大枚数:

(1) 本体にmicroSDカードがセットされている場合: 10枚
(microSDカードの空き容量が十分であるとき)

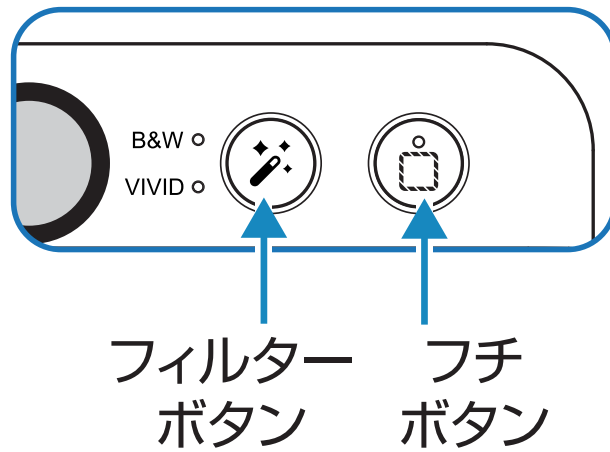
(2) 本体にmicroSDカードがセットされていない場合: 3枚



※ 印刷待ちデータは、電源を切ったりリセットボタンを押すと消去され、その後プリントすることはできません
(microSDカード内に保存されている写真は削除されません)。





フィルター・白フチの設定方法




撮影前に、ファインダーの横にあるフィルターボタン[]やフチボタン[]を押すとフィルター効果や白フチ(白枠)を追加した写真をプリントすることができます。

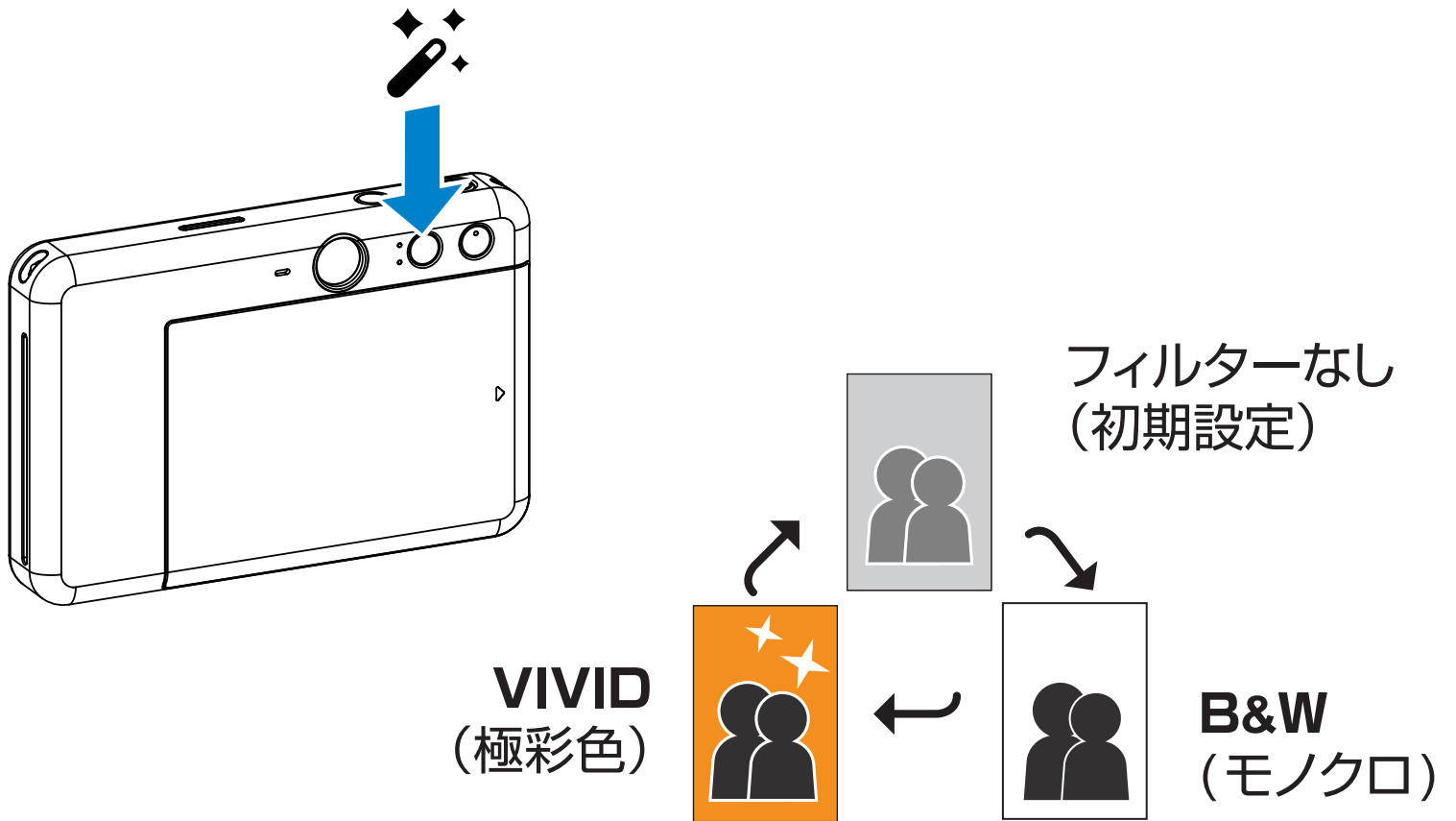
※ microSDカードをセットしている場合、カード内にはフィルター効果や白フチを追加した写真と、加工がないオリジナルの写真の両方が保存されます(プリントされるのはフィルター効果やフチを追加した写真のみです)。




フィルター

[]を押すとフィルター効果を追加した写真をプリントできます。

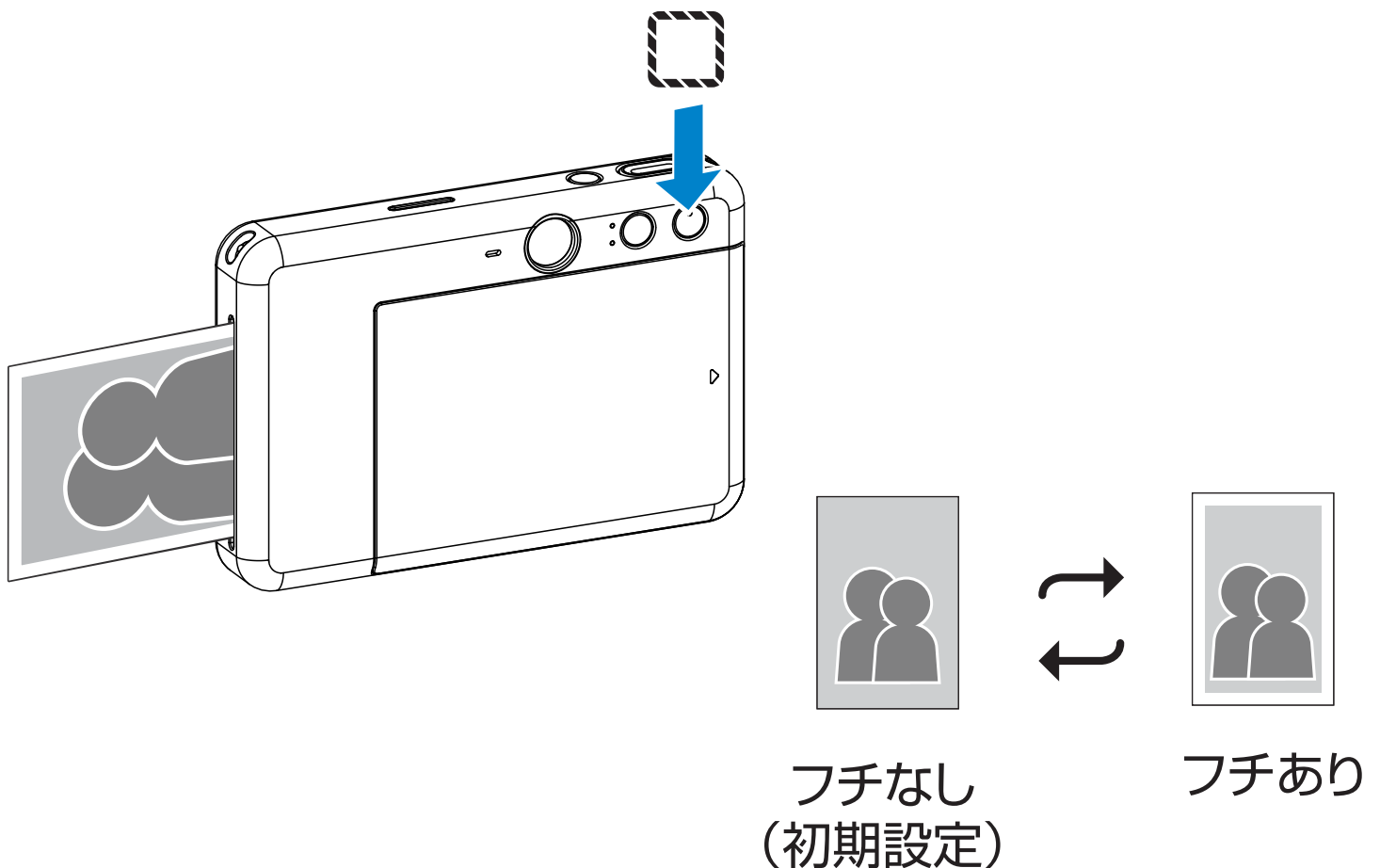
「フィルターなし(初期設定)」、「B&W(モノクロ)」、「VIVID(極彩色)」から選択できます。



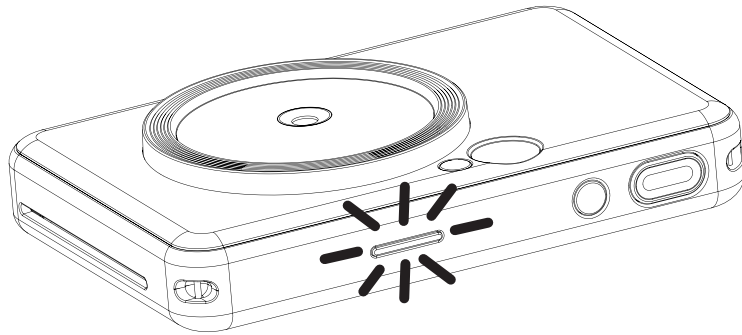
白フチ(白枠)

[]を押すと白フチのある写真がプリントできます。

「フチなし(初期設定)」と「フチあり」から選択できます。



状態表示ランプ



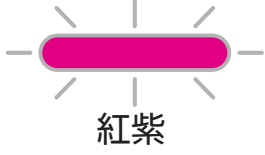
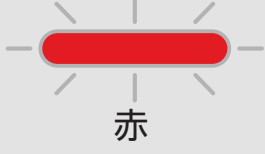
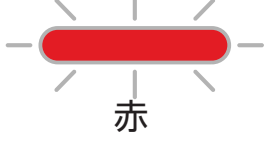



状態	操作 / 状況	状態表示ランプ
電源オン	電源ボタンを長押しします。	 > 
スタンバイ	スタンバイ中です。	
電源オフ	電源ボタンを長押しします。	
スマートシートエラー	適切なスマートシートが正しくセットされているか確認してください。	
スマートシート排出中	スマートシートを排出中です。	
用紙切れ	用紙切れです。写真の撮影はできません。	
紙詰まり/ 用紙カバーが開いています	紙詰まりまたは用紙カバーが開いています。	
印刷準備中	印刷準備中です。	
印刷中	印刷中です。	 黄 > 紅紫 > 水色 > 白 (繰り返し)
マスのストレージモード	本体はコンピューターに接続されています。	



状態	操作 / 状況	状態表示ランプ
microSDカードエラー	microSDカードにデータを書き込みできません。	 紅紫
本体の温度が高くなっています	本体の温度が高くなりすぎています。	 赤 (使用可能な温度になるまで)
本体の温度が低くなっています	本体の温度が低くなりすぎています。	 水色 (使用可能な温度になるまで)
プリンターヘッドの冷却中	プリンターヘッドの温度を確認し冷却しています。	 水色
電池残量が低下しています	電池残量が20%です。早めに充電してください。	 白 > 赤 (繰り返し)
電池残量がほとんどありません	電池残量がほとんどありません。すぐ充電してください。	 赤 > 白 (繰り返し)



こんなときは

状態	状態表示ランプ	対処方法や確認すること
microSD カードエラー	 紅紫	<ul style="list-style-type: none">microSDカードが正しくセットされていますか。microSDカードの容量が不足していませんか。microSDカードが破損していませんか。microSDカードの種類は対応していますか。
紙送りされ ない	 赤	<ul style="list-style-type: none">用紙カバーを開けフォトペーパーが正しくセットされているか確認してください。
紙詰まり	 赤	<ul style="list-style-type: none">本体の電源をオフし再度電源オンすると詰まっていたフォトペーパーは自動で排出されます。
用紙切れ	 赤	<ul style="list-style-type: none">フォトペーパーをセットしてください。
用紙カバーが きちんと閉じて いない	 赤	<ul style="list-style-type: none">用紙カバーをきちんと閉じてください。
本体温度が 高い	 赤	<ul style="list-style-type: none">使用可能な温度に下がるまでお待ちください。
本体が動作しない	-	<ul style="list-style-type: none">電池容量は十分ですか。ほとんど残っていないときはすぐに充電してください。
写真を撮影する	-	<ul style="list-style-type: none">キヤノン用ZINK[®] フォトペーパーがセットされていますか。



仕様

型番 : CV-223

カメラ機能

画素数 : 500万画素
記録媒体 : microSDカード(別売り)
(最大256GB)
アスペクト比 : 3:2
撮影可能距離 : 固定 (50cm - ∞)
焦点距離 (35mmフィルム換算値) : 26mm
絞り : f/2.2
ISO 感度 : オート (ISO 100 ~ 1200)
ホワイトバランス : オート
露出補正 : オート
LEDフラッシュ : あり(内蔵)
調光範囲 (内蔵LEDフラッシュ) : 50cm~100cm
画像タイプ : JPEG

プリント機能

印刷解像度 : 314 x 600 dpi (ドット/インチ)
印刷用紙 : キヤノン用 ZINK[®] フォトペーパー
印刷時間 : 約50秒/枚
(モーター開始 ~ 停止、温度25℃の環境)



その他

インターフェース : micro USB 2.0(充電及びデータ転送用)

推奨使用/充電/保管温度 : 15℃～32℃

推奨使用/充電/保管湿度 : 40%～55%

使用可能温度 : 5℃～40℃

使用可能湿度 : 70%以下

電源 : 内蔵リチウムイオン充電電池

外形寸法 : 121mm x 81.5mm x 24mm
(幅) x (高さ) x (奥行)

重量 : 188g (内蔵電池含む)

オートパワーオフ : 5分

対応OS : Windows[®] 7
Windows[®] 8
Windows[®] 8.1
Windows[®] 10
Mac OS X 10.10 ~ 10.11
macOS 10.12 ~ 10.15

- 対応OSが推奨する動作環境に準拠します。
- 機器の構成により正常に動作しない場合があります。
- 上記以外のOSをご使用の場合の動作保証は致しません。
- 以前のOSからアップグレードしたパソコンでの動作保証は致しません。
- 最新のOS対応状況はキヤノンホームページ (canon.jp/support) よりご確認ください。

※商品カテゴリーは「プリンター」>「ミニフォトプリンター」をお選びください。



フォトペーパー(未使用)

推奨保管温度	:	0°C~25°C
推奨保管湿度	:	40-55%

電池仕様

形式	:	リチウムイオン充電電池
公称電圧	:	DC7.4V
公称容量	:	700 mAh
充電時間	:	約110分(温度15°C~32°Cのとき)

※充電には、出力電圧/出力電流がそれぞれ5VDC / 1Aのアダプターをご使用ください。

- 改良のため、予告なく仕様の変更を行うことがあります。

RMN : PP3002

この製品には適合する規制を識別する目的で規制適合モデル番号(RMN)が割当てられています。



商標・ライセンスについて

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac 、 OS X 、 macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ZINK[®] Technology、ZINK[®] トレードマークは ZINK HOLDINGS LLC. が所有しています。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他の会社名および製品、サービス名は、それぞれを表示するためだけに引用されており、それぞれの各社の登録商標または商標である場合があります。



製品取扱い方法ご相談窓口

キヤノンお客様相談センター

(全国共通番号) 050-555-90026

[受付時間] 平日・土 9:00 ~ 17:00
(日/祝日、1/1~1/3、12/31を除く)

※上記番号をご利用頂けない場合は、
042-460-9574をご利用ください。

修理お問い合わせ専用窓口

パーソナル機器修理受付センター

(全国共通番号) 050-555-99088

[受付時間] 平日・土 9:00 ~ 17:00
(日/祝日、1/1~1/3、12/31を除く)

※上記番号をご利用頂けない場合は、
043-211-9317をご利用ください。

- ※ IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。
- ※ 上記記載内容は、都合により予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

(2020年11月現在)

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理をするようお願いいたします。詳しくは各自治体にお問合せください。

発売元 キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

製造元 CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD.

© CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. 2020

製品を廃棄するときは

本製品に使用しているリチウムイオン充電電池はリサイクル可能な貴重な資源です。使用済みの製品を廃棄する際はリチウムイオン充電電池を取り出し、リサイクルにご協力ください。

廃棄の前には以下をよくお読みいただき、ご理解の上充電電池を取り出してください。以下の記載に反する行為などによる損害については、当社では一切の責任を負いかねます。



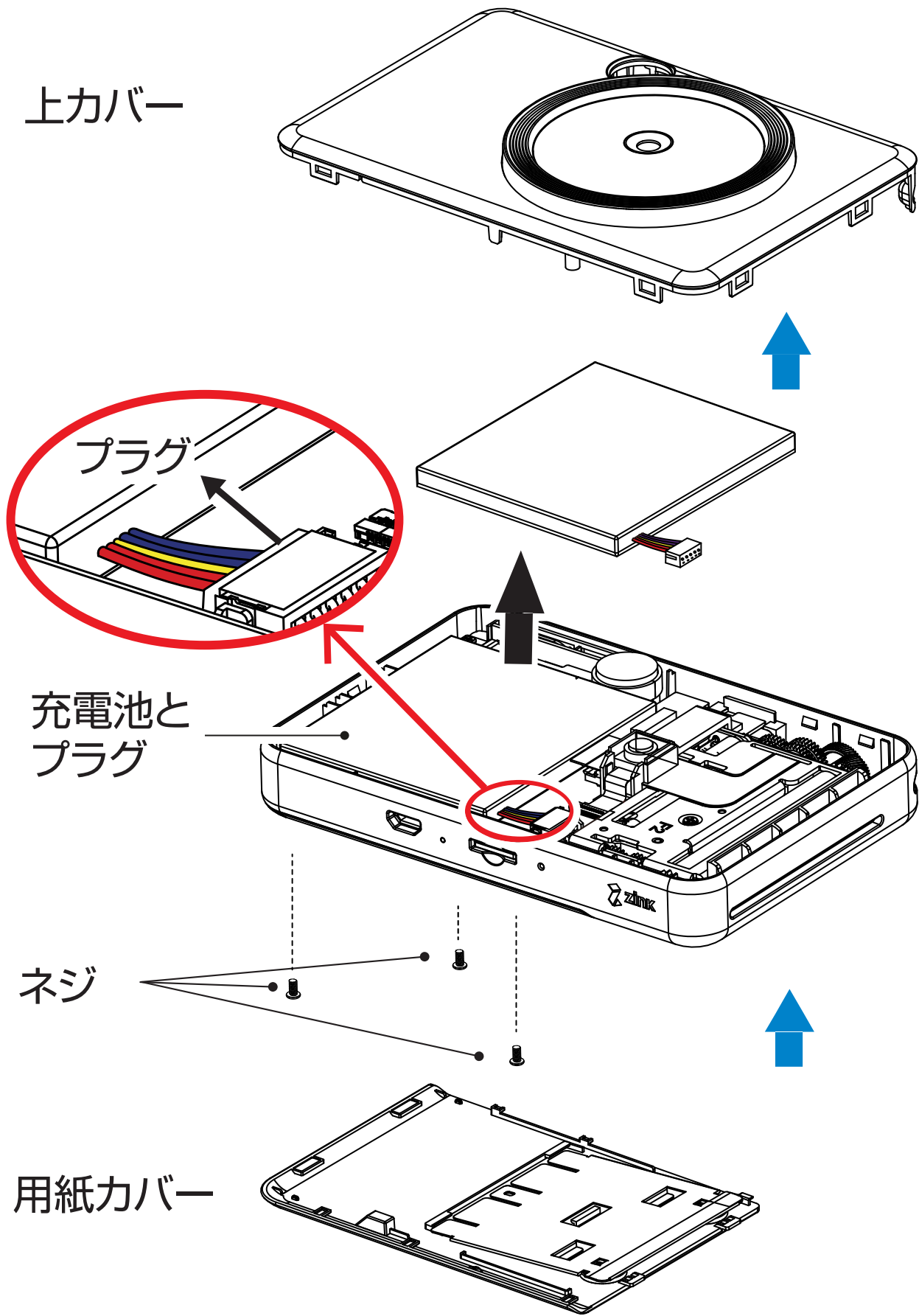
警告

この事項に反した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

- 火災・感電・けがの原因となるため、製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。
- 分解の前には、必ず充電用USBケーブルを本体から外してください。
- 分解の前には、本体の電源を入れたまま放置し完全に放電してください。そして電源ボタンを3秒以上長押ししても状態表示ランプが点灯しないことを確認してから分解してください。
- 本体を分解する際にネジなどの小さい部品が出てきます。小さい部品を誤って口に入れないよう、小さなお子様の手の届かない所で分解してください。万一飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。



※次は充電電池の位置を示しています。修理や電池交換用の図ではありません。





- 本製品には、リチウムイオン電池を使用しています。
- リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 使用済み製品から取り外した電池のリサイクルに関しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店については、本製品をご購入いただいた販売店または一般社団法人JBRCまでお問い合わせください。
- 一般社団法人 JBRC ホームページ
<http://www.jbrc.com/>



Li-ion00

◆リサイクル時のご注意◆

取り外した電池について、発熱・発火・破裂の原因となるため、以下の注意をお守りください。

- プラグはテープで覆って絶縁してください。
- 外装カバー(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
- 充電しないでください。
- 分解、改造をしないでください。
- 火への投入、加熱したりしないでください。
- くぎで刺したり、衝撃を与えたりしないでください。
- +極と-極を金属などで接触させないでください。
- ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しないでください。
- 火のそばや炎天下など高温の場所で放置しないでください。